



EBAタイムス

12月 第30号

広島市立江波小学校 学校だより

112

URL <http://www.eba-e.edu.city.hiroshima.jp/>

学校教育目標

自ら学び 自ら考え 豊かな心を持って
個性豊かに生活を創造する子どもの育成

エリザベト大学 学生学校支援員

11月・12月の間の数日、エリザベト大学1年生の学生が、6名ほど学生学校支援員として来校しました。これは、教職履修者である1年生に、実習体験を通して教職に対する意識の高揚と意欲向上を図るため、エリザベト大学から協力要請を受けたものです。今年4日間の実習期間に教室や運動場で子どもたちとふれ合ったり、先生たちの作業を体験したりしました。来年2月6日に実習の最終日を迎えますが、自分たちの得意な音楽を通して3年・4年生の子どもたちに演奏会を行う予定です。



心の元気！ 花壇にピオラ



12月16日（木）17日（金）に、本年度江波中学校区の小中学校で指定を受けている「心の元気を育てる地域支援事業」の一環として、耐震工事が終了し新しくできあがった校舎南の花壇に、2年生がピオラの苗を植え付けました。花壇に色とりどりの花が植えられると、学校がぱっと明るくなったような印象を受けます。このほか、正門近くの花壇のピオラ、1年生のキンギョソウ・2年生のパンジー・3年生のプリム

ラの苗もこの事業の予算で購入しました。学校中に花が咲き誇り、花を愛し命を大切に作る心が子どもたちに育まれることを願っています。



メリー・クリスマス！音楽朝会

♪クリスマスミニミニコンサート
～プログラム～

12月20日（火）今年最後の音楽朝会が楽しく行われました。いつものように高木先生の「3時のおやつジャンケン」で盛り上がり、最初は全員で歌おう「赤鼻のトナカイ」でした。ピアノの連弾の伴奏で、全校児童と先生たちが楽しく歌いました。続いて1年生の鍵盤ハーモニカによる「あわてんぼうのサンタクロース」。ドの音でかっこよく盛り上げました。3番目は3年生のリコーダーによる「聖者の行進」。ソラシドレの音で楽しく二重奏です。4月から始めたリコーダーもこんなに上手になりました。そして4番目は5年生。テノールリコーダーも加わって、とてもきれいなリコーダー三重奏は、静かな夜のイメージにぴったりの「きよしこの夜」でした。先日の文化の祭典音楽の部で大活躍した4年生と、合奏を聴く会とミラクルコンサートで最高学年らしい演奏を披露した6年生は、今回は歌で盛り上げました。

1. 全員で歌おう 「赤鼻のトナカイ」
2. 1年生 「あわてんぼうのサンタクロース」
3. 3年生 「きよしこの夜」
4. 5年生 「きよしこの夜」
5. 3年生 「聖者の行進」
6. ひまわり合唱団 「あめどうのうた」
7. 2年生 「ジングルベル」

全員で歌おう 「きよしこの夜」

♪4年生と6年生は、歌でもりあげます！

Merry Christmas

12月20日（火）今年最後の音楽朝会が楽しく行われました。いつものように高木先生の「3時のおやつジャンケン」で盛り上がり、最初は全員で歌おう「赤鼻のトナカイ」でした。ピアノの連弾の伴奏で、全校児童と先生たちが楽しく歌いました。続いて1年生の鍵盤ハーモニカによる「あわてんぼうのサンタクロース」。ドの音でかっこよく盛り上げました。3番目は3年生のリコーダーによる「聖者の行進」。ソラシドレの音で楽しく二重奏です。4月から始めたリコーダーもこんなに上手になりました。そして4番目は5年生。テノールリコーダーも加わって、とてもきれいなリコーダー三重奏は、静かな夜のイメージにぴったりの「きよしこの夜」でした。先日の文化の祭典音楽の部で大活躍した4年生と、合奏を聴く会とミラクルコンサートで最高学年らしい演奏を披露した6年生は、今回は歌で盛り上げました。

プログラムの間に入ったのは先生たちの演奏でした。男性の先生たちの低い歌声で合唱したのは、あの名曲「ホワイトクリスマス」でした。合唱に続いて安藤先生のクラリネットが、甘いメロディーを奏でます。みんなうっとりとして聴き入っていました。次の演奏はひまわり学級でした。8人の仲間と4人の先生たちで、練習を重ねてきた「おめでとうクリスマス」は満場の拍手を受けました。最後は2年生の鍵盤ハーモニカ「シングルベル」の軽快な鈴の音にのせて心もうきうき。2年生の演奏を伴奏に、手拍子を入れて楽しく全校児童で歌い、音楽朝会を終わりました。



1年



3年



5年



先生



ひまわり



2年

今年も、音楽の高木先生の指導で、音楽の学習・音楽朝会・音楽祭参加・合奏を聴く会・ミラクルコンサートなど取り組みを重ねてきました。1年間まさに「音」を「楽」しんだ江波小学校の子どもたちと教職員でした。